

マイクロトラック技術セミナー

粉粒体の「加工」と「粒子計測」

身近な生活を豊かにする電池・電子部品、セラミックス、3Dプリンタ用金属粉などの先端材料や、化粧品、食品、医薬品分野などのモノづくりには、粉粒体の加工とその結果を評価する粒子径分布・粒子形状等「粒子特性の計測」が欠かせません。本セミナーでは、**粉体加工メーカー4社より最先端の粉粒体加工技術**をご紹介頂くと共に、マイクロトラック・ベルの粒子計測技術を**測定実演**により体験して頂けます。

また、粉粒体操作、プロセス工学の第一人者、兵庫県立大学 大学院 工学研究科 准教授 佐藤根大士先生に「固液分散系スラリーの分散状態評価と制御」のタイトルでご講演頂きます。

粉体加工と粒子計測技術を学ぶための絶好の機会となります。皆様のご参加をお待ちしております。

■概要

日時： 2026年5月22日(金) 10:00-17:00
定員： 会場(対面)：20名 ※定員となり次第締め切りとさせていただきます。
会場(対面)： マイクロトラック・ベル株式会社 東京営業所
参加費用： 無料

■スケジュール

時間	内容	発表者
9:30-10:00	受付	
10:00-10:05	連絡事項・スケジュール確認	
10:05-10:10	開会挨拶	マイクロトラック・ベル株式会社 東京営業所 所長 中野 宗治
10:10-10:50	最新の粒子計測技術 ～粒子径分布・粒子形状・スラリー分散性～	マイクロトラック・ベル株式会社 東京営業所 佐藤 浩二
10:50-12:00	招待講演「固液分散系スラリーの分散状態評価と制御」	兵庫県立大学 大学院 工学研究科 准教授 佐藤根 大士先生
12:00-13:00	昼食 ※こちらでご準備致します	
13:00-13:30	企業講演① 乳化・混合 「リチウムイオン二次電池用合剤評価の課題と評価事例」	プライミクス株式会社 技術本部 乳化分散技術研究所 和仁 崇行様
13:30-14:00	企業講演② スプレードライ造粒 「スプレードライによる造粒 ～運転・原液条件と粒子形状～」	大川原化工機株式会社 開発部 部長 根本 源太郎様

14:00-14:30	企業講演③ ビーズミルによる粉碎・分散技術 「ミクロンからナノサイズまでの微粉碎・分散を可能にするビーズミルと処理事例の紹介」	日本コークス工業株式会社 粉体技術センター／開発グループ 椎名 啓 様
14:30-15:00	企業講演④ ボールミルによる粉碎技術 「研究開発におけるボールミル粉碎の最新技術～遊星ボールミルから、冷却・加熱式ボールミル～」	ヴァーダー・サイエンティフィック株式会社 営業部／Retsch アプリケーションマネージャー 二宮 苗央 様
15:00-15:15	1F アプリケーションラボへ移動・休憩	
15:15-16:45	A班：ジョークラッシャー、縮分機、ふるい振とう機 B班：ミキサーミル、遊星ボールミル C班：測定（SYNC, CAMSIZER 3D, X2, TURBISCAN, STABINO ZETA） D班：BELSORP、BELPYCNO、カーボライトゲロ	
16:45-17:00	10F セミナールームへ移動、アンケート記入	
17:00-17:05	閉会挨拶	
17:05-18:30	懇親会（近隣の会場）	

※都合により変更となる場合がございます。予めご了承いただけますと幸いです。

※当社競合製品を販売されている企業様のご参加をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

■講演要旨

招待講演	兵庫県立大学 微粒子が液体中に懸濁しているスラリーは、電池電極、セラミックス、製薬、食品といった様々な製品製造プロセスで使用される。プロセスの出発点であるスラリーの特性は最終製品の品質に多大な影響を及ぼすが、スラリー特性と製品性能とのつながりを把握せず、プロセスごとに試行錯誤を繰り返しているのが実情である。本講演では、レオロジー測定や沈降静水圧法といったスラリーの分散状態評価法について解説するとともに、スラリーの取り扱いや分散状態の制御法について、実例を交えて紹介する。
企業講演①	プライミクス株式会社 リチウムイオン二次電池用正極合剤評価の課題と評価方法、レオロジーや分散性等の測定事例について紹介する。
企業講演②	大川原化工機株式会社 球形度の高い粒子は一般に流動性が良く取り扱いが容易であり、工業的にメリットが大きい場合が多い。噴霧乾燥（スプレードライ）は溶液やスラリーを出発原料とし、粒子径の揃った粒子を大量に製造可能な乾燥・造粒方法である。本講演では原料性状や運転条件が粒子形状に及ぼす影響について紹介し、さらに最適な運転方法について解説する。

